

建設事業評価表（令和6年度）

I. 建設事業の目的体系

事業No: 318

1	事業名	公園緑地築造事業	コード	01	08	04	02	02	-
2	担当部課	都市環境部	都市整備課						
3	総合計画の 施策体系	基本目標	3 安全・安心で、自然と共生するまち 【安全・安心、自然・生活環境】						
		基本施策	03 緑豊かなまちを守る						
		施策の展開方向	③ 公園・緑地の整備						

II. (Do) 建設事業の内容

1	誰のために（受益者）	地域住民及び公園利用者							
2	働きかける相手（対象）	公園施設等							
3	どのような状態にしたいのか（意図）	地区住民の利用に供する身近な公園を整備することで、良好な居住環境の形成を図ります。							
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	上鏡田公園築造工事						
		工事期間	令和2年度～令和6年度						
		全体工事概要	公園築造工事 A=5,500㎡						
		評価年度の実施内容	公園築造工 一式						
		予定全体事業量[A]	5,500.00	㎡		㎡			㎡
		評価年度までの事業量[Σa]	5,500.00	㎡		㎡			㎡
		事業量の進捗率[Σa/A]	100.0	%		%			%
		予定全体直接事業費[B]	339,976,000	円		円			円
		評価年度までの直接事業費[Σb]	339,975,020	円		円			円
		事業費の進捗率[Σb/B]	100.0	%		%			%
		評価年度の事業量[a]	3,674.00	㎡		㎡			㎡
		評価年度の直接事業費[b]	231,794,300	円		円			円
事業量1単位当たり直接事業費[b/a]	63,090	円		円			円		
5	直接事業費計	前年度決算額	181,647,775	円	決算額	231,794,300	円		

項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
6 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	181,647,775	231,794,300	0
	一般財源②	43,947,775	171,575,800	0
	起債③	124,200,000	24,500,000	0
	その他④	13,500,000	35,718,500	0
	概算人件費⑤	18,255,468	16,945,805	
	総合計 (①+⑤)	199,903,243	248,740,105	
	町費投入額 (②+③+⑤)	186,403,243	213,021,605	

Ⅲ. (Check) 建設事業の評価

工事・路線名 (1)		上鏡田公園築造工事	
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		
工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		
工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	特にありません。		

Ⅳ. (Action) 改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

建設事業評価表（令和6年度）

I. 建設事業の目的体系

事業No: 319

1	事業名	道路新設改良事業	コード	01	08	02	03	01	-
2	担当部課	都市環境部	都市整備課						
3	総合計画の 施策体系	基本目標	4 快適に暮らせるまち 【交通環境・住環境・生活基盤】						
		基本施策	02 安心して通行できる道路を整備する						
		施策の展開方向	-						

II. (Do) 建設事業の内容

1	誰のために（受益者）	道路を利用する人			
2	働きかける相手（対象）	道路			
3	どのような状態にしたいのか（意図）	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。			
4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	藤坂・涼松2号線	新池・春木台線	下鏡田4号線	
	工事期間	令和元年度～令和6年度	令和3年度～令和8年度	令和6年度～令和9年度	
	全体工事概要	用地取得地権者 1名 取得面積 105.91㎡ (土地開発公社先行取得)	工事延長 L=400m 用地取得地権者 28名 取得面積 2,830㎡	工事延長 L=100m 用地取得地権者 2名 用地取得面積 344㎡ 用地寄付地権者 3名 用地寄付面積 47㎡	
	評価年度の実施内容	償還金支出 A=21.18㎡	調整池築造工事 N=1箇所 側溝整備工事 L=255.4m 用地取得地権者 6名 物件補償地権者 2名 物件調査 N=2件 不動産鑑定 N=1筆 不動産鑑定時点修正 N=1筆 土地評価 N=1件	幅杭打設 N=1件 物件調査 N=1件 不動産鑑定 N=10筆 道路詳細設計 N=1件	
	予定全体事業量[A]	106.00 ㎡	400.00 m	100.00 m	
	評価年度までの事業量[Σa]	106.00 ㎡	134.00 m	13.30 m	
	事業量の進捗率[Σa/A]	100.0 %	33.5 %	13.3 %	
	予定全体直接事業費[B]	9,694,242 円	512,741,500 円	32,416,000 円	
	評価年度までの直接事業費[Σb]	9,694,242 円	172,003,661 円	4,300,939 円	
	事業費の進捗率[Σb/B]	100.0 %	33.5 %	13.3 %	
	評価年度の事業量[a]	10.68 ㎡	54.80 m	13.30 m	
	評価年度の直接事業費[b]	961,693 円	70,621,941 円	4,300,939 円	
事業量1単位当たり直接事業費[b/a]	90,046 円	1,288,722 円	323,379 円		
5	直接事業費計	前年度決算額	115,933,073 円	決算額	124,981,973 円

項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
6 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	115,933,073	124,981,973	222,927,000
	一般財源②	68,460,073	93,795,973	45,071,000
	起債③	34,500,000	21,800,000	169,500,000
	その他④	12,973,000	9,386,000	8,356,000
	概算人件費⑤	24,340,624	30,663,837	
	総合計 (①+⑤)	140,273,697	155,645,810	
	町費投入額 (②+③+⑤)	127,300,697	146,259,810	

Ⅲ. (Check) 建設事業の評価

工事・路線名 (1)		藤坂・涼松2号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			
工事・路線名 (2)		新池・春木台線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			
工事・路線名 (3)		下鏡田4号線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/>	YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			

Ⅳ. (Action) 改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

建設事業評価表（令和6年度）

I. 建設事業の目的体系

事業No: 320

1	事業名	道路新設改良事業	コード	01	08	02	03	01	-
2	担当部課	都市環境部	都市整備課						
3	総合計画の 施策体系	基本目標	4 快適に暮らせるまち 【交通環境・住環境・生活基盤】						
		基本施策	02 安心して通行できる道路を整備する						
		施策の展開方向	-						

II. (Do) 建設事業の内容

1	誰のために（受益者）	道路を利用する人			
2	働きかける相手（対象）	道路			
3	どのような状態にしたいのか（意図）	地域の生活道路を整備することにより、通行車両等の通行の円滑化を図ります。			
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	東蚊谷線	木戸畑・百々線	
		工事期間	令和5年度～令和6年度	令和3年度～令和7年度	
		全体工事概要	工事延長 L=69.8m 用地取得地権者 3名 用地借地地権者 1名	工事延長 L=131.9m 用地取得地権者 3名	～
		評価年度の実施内容	道路改良工事 L=70.7m 杭設置 N=1	道路改良工事 L=112.0m 道路改良関連工事 L=33.2m	
		予定全体事業量[A]	69.80 m	131.90 m	m
		評価年度までの事業量[Σa]	69.80 m	106.57 m	m
		事業量の進捗率[Σa/A]	100.0 %	80.8 %	%
		予定全体直接事業費[B]	12,536,073 円	105,526,405 円	円
		評価年度までの直接事業費[Σb]	12,536,073 円	85,279,502 円	円
		事業費の進捗率[Σb/B]	100.0 %	80.8 %	%
評価年度の事業量[a]	45.73 m	52.10 m	m		
評価年度の直接事業費[b]	7,437,100 円	41,660,300 円	円		
事業量1単位当たり直接事業費[b/a]	162,631 円	799,622 円	円		
5	直接事業費計	前年度決算額	115,933,073 円	決算額	124,981,973 円

項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
6 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	115,933,073	124,981,973	222,927,000
	一般財源②	68,460,073	93,795,973	45,071,000
	起債③	34,500,000	21,800,000	169,500,000
	その他④	12,973,000	9,386,000	8,356,000
	概算人件費⑤	24,340,624	30,663,837	
	総合計 (①+⑤)	140,273,697	155,645,810	
	町費投入額 (②+③+⑤)	127,300,697	146,259,810	

Ⅲ. (Check) 建設事業の評価

工事・路線名 (1)		東蚊谷線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			
工事・路線名 (2)		木戸畑・百々線		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			
工事・路線名 (3)				
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO	
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。			
3 建設事業評価コメント	特にありません。			

Ⅳ. (Action) 改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	特にありません。
------------------	----------

建設事業評価表（令和6年度）

I. 建設事業の目的体系

事業No: 321

1	事業名	下水道建設事業	会計	下水道事業会計
2	担当部課	都市環境部	下水道課	
3	総合計画の 施策体系	基本目標	4 快適に暮らせるまち 【交通環境・住環境・生活基盤】	
		基本施策	04 良好な住環境をつくる	
		施策の展開方向	② 下水道の整備・維持管理	

II. (Do) 建設事業の内容

1	誰のために（受益者）	下水道認可区域内の地権者及び町民			
2	働きかける相手（対象）	下水道認可区域内の受益地			
3	どのような状態にしたいのか（意図）	公共用水域の水質を改善することにより、町民生活の環境衛生の向上を図ります。			
4	評価対象年度にどのようなことを実施したのか	工事・路線名	建設事業		
		工事期間	平成元年度～令和6年度	～	
		全体工事概要	事業認可取得区域・市街化区域562haの公共下水道の整備		～
		評価年度の実施内容	特にありません。		
		予定全体事業量[A]	562.00 ha		
		評価年度までの事業量[Σa]	502.02 ha		
		事業量の進捗率[Σa/A]	89.3 %	%	%
		予定全体直接事業費[B]	25,750,540,000 円	円	円
		評価年度までの直接事業費[Σb]	16,374,459,397 円	円	円
		事業費の進捗率[Σb/B]	63.6 %	%	%
		評価年度の事業量[a]	0.00 ha		
		評価年度の直接事業費[b]	0 円	円	円
事業量1単位当たり直接事業費[b/a]	0 円	円	円		
5	直接事業費計	前年度決算額	1,177,000 円	決算額	0 円

項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
6 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	1,177,000	0	53,896,000
	一般財源②	1,177,000	0	45,396,000
	起債③	0	0	8,500,000
	その他④	0	0	0
	概算人件費⑤	14,155,456	12,832,446	
	総合計 (①+⑤)	15,332,456	12,832,446	
	町費投入額 (②+③+⑤)	15,332,456	12,832,446	

Ⅲ. (Check) 建設事業の評価

工事・路線名 (1)	建設事業		
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input checked="" type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等	特にありません。		
3 建設事業評価コメント	公共用水域の水質改善が急務とされているため、下水道整備を早急に行う必要があります。下水道事業についてコスト縮減意識を持って実施設計を行い、未整備地区を中心に整備を推進します。		

工事・路線名 (2)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

工事・路線名 (3)			
1 評価の視点	環境の変化を考慮しても事業の役割は薄れていないか?	<input type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
	評価年度の事業量1単位当たりの直接事業費は妥当な水準か?	<input type="checkbox"/> YES	<input type="checkbox"/> NO
2 把握された問題点、改善可能事項等			
3 建設事業評価コメント			

Ⅳ. (Action) 改革・改善の内容

改善内容 (課題への対応)	近年の人件費の上昇及び建設資材の高騰により、工事費が高くなっていることから、工法及び施工方法等を検討しコスト縮減に努めます。
------------------	--